

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 9 巻 第 5 号

第 5 週 (1月26日 ~ 2月1日)

発行年月日:平成21年(2009年) 2月 5日

発行 行 :滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

今週の感染症発生動向

インフルエンザの警報発令中 インフルエンザの発生は、先週よりやや減少

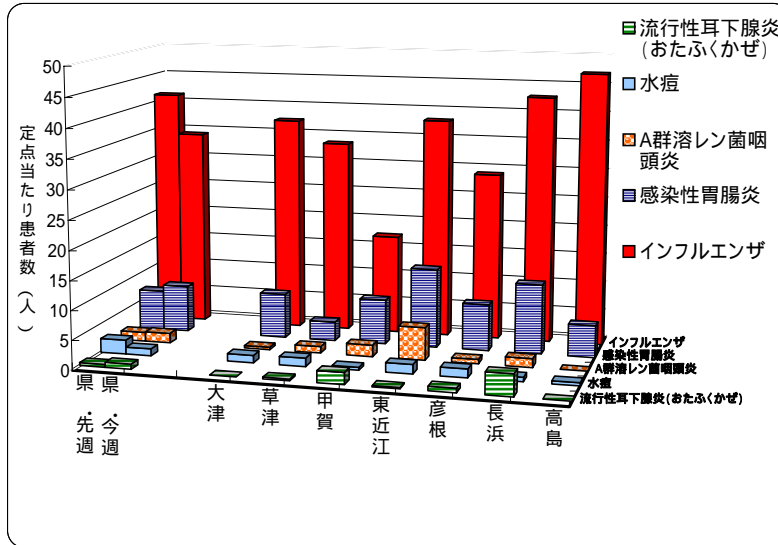
定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、先週の報告数よりかなり少なくなっています。特にインフルエンザで減少し、A群溶レン菌咽頭炎、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)等で増加しています(他の疾患については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

インフルエンザについては、先週に引き続き県下全域に警報の発令が出されています。

「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」による保健所管内別の警報および注意報の発生状況については、インフルエンザでは全ての保健所管内で警報発生基準値を超えています。A群溶レン菌咽頭炎では、東近江保健所管内で警報発生基準値を超えています。また、流行性耳下腺炎では、長浜保健所管内で注意報発生基準値を超えています(詳細については、今週の発生状況:滋賀県における保健所管内別警報・注意報発生状況参照)。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で8名、五類感染症のウイルス性肝炎で1名の届出がありました。

上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第5週、定点当たり患者数)



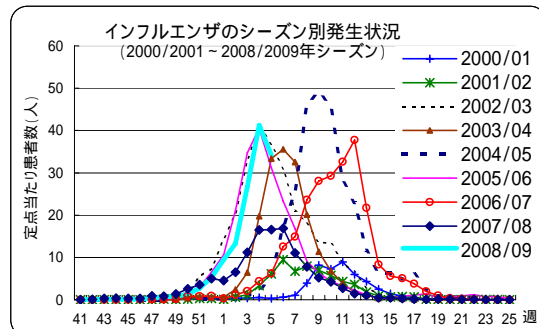
県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶レン菌咽頭炎、水痘、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の順に多くなっています。

インフルエンザは各保健所管内とも先週より減少しています。感染性胃腸炎は高島で先週より半減していますが、長浜でほぼ倍増しています。また、流行性耳下腺炎は長浜で急増しています。

インフルエンザの発生状況



しばらくはインフルエンザの流行が続きますので、外から帰った時は**手洗い、うがい**等を十分にして予防に注意しましょう。
また、引き続き**咳エチケット**を守りましょう。



咳エチケット

咳、くしゃみがでたら、他の人にうつさないために**マスクを着用**しましょう。
マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
鼻汁、痰などを含んだティッシュはすぐに**ゴミ箱に捨て**ましょう。
咳をしている人にマスクの着用をお願いします。

~厚生労働省、インフルエンザ予防ポスターより~

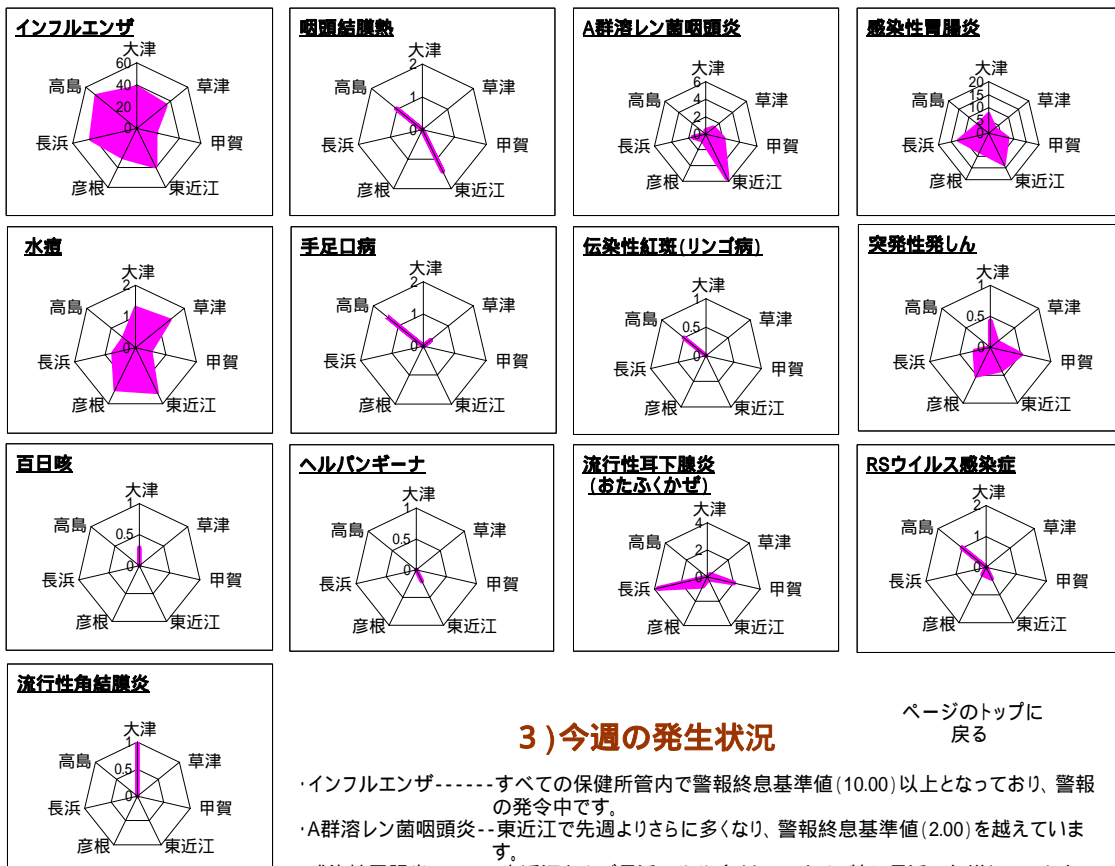
(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第5週、1/26~2/1)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	34.19	37.27	33.45	17.14	38.13	29.00	42.71	47.00	
RSウイルス感染症	0.15	0	0	0	0.40	0.25	0	1.00	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.27	0	0	0	1.40	0	0	1.00	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.70	0.43	1.14	2.00	5.60	0.75	1.50	0	
感染性胃腸炎	8.09	7.71	3.29	7.75	13.60	8.00	12.00	5.50	
水痘	1.18	1.29	1.43	0.50	1.60	1.50	0.75	0.50	
手足口病	0.15	0	0.29	0	0	0	0	1.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0	0	0	0	0	0	0.50	
突発性発しん	0.33	0.43	0.14	0.50	0.40	0.50	0.25	0	
百日咳	0.06	0.29	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0.03	0	0	0	0.20	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.88	0	0.29	2.00	0.20	0.75	3.75	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.25	1.00	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加 ■ は警報発生中 ■ は注意報発生中

0 5 10 15 20 25 30 35
定点当たり患者数(人)

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



ページのトップに戻る

3)今週の発生状況

- ・インフルエンザ-----すべての保健所管内で警報終息基準値(10.00)以上となっており、警報の発令中です。
- ・A群溶レン菌咽頭炎--東近江で先週よりさらに多くなり、警報終息基準値(2.00)を越えています。
- ・感染性胃腸炎-----東近江および長浜でやや多くなっており、特に長浜で急増しています。
- ・流行性耳下腺炎-----県全体では3歳および6歳からの報告が多くなっています。また、長浜で急増し、注意報発生基準値(3.00)を越えています。

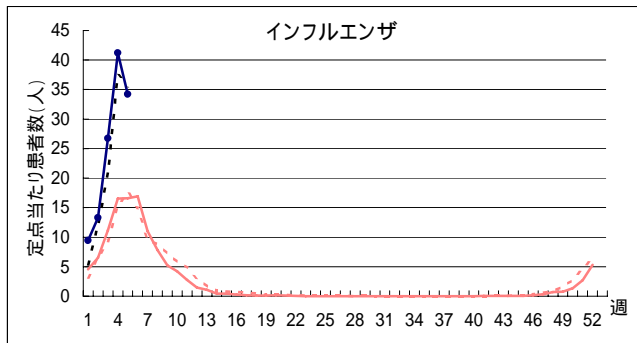
滋賀県における保健所管内別警報・注意報発生状況(平成21年第5週)

疾患名	県	保健所管内別							警報開始基準値	警報終息基準値	注意報発生基準値
		大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島			
インフルエンザ									30.00	10.00	10.00
定点当たり患者数(人)	34.19	37.27	33.45	17.14	38.13	29.00	42.71	47.00			
A群溶レン菌咽頭炎									4.00	2.00	-
定点当たり患者数(人)	1.70	0.43	1.14	2.00	5.60	0.75	1.50	0			
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)									6.00	2.00	3.00
定点当たり患者数(人)	0.88	0	0.29	2.00	0.20	0.75	3.75	0			

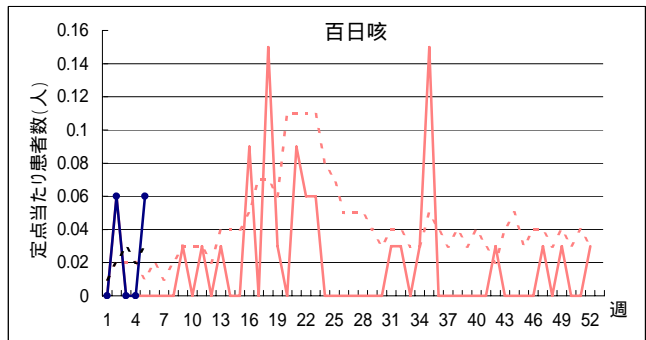
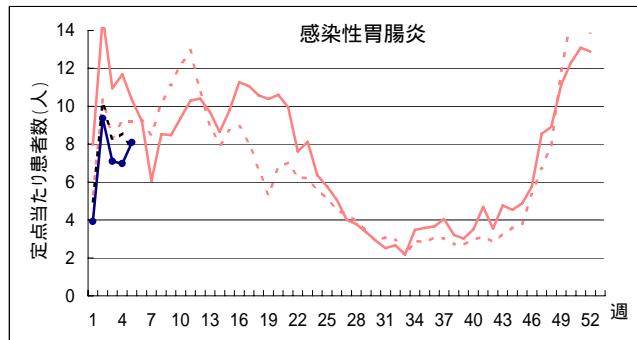
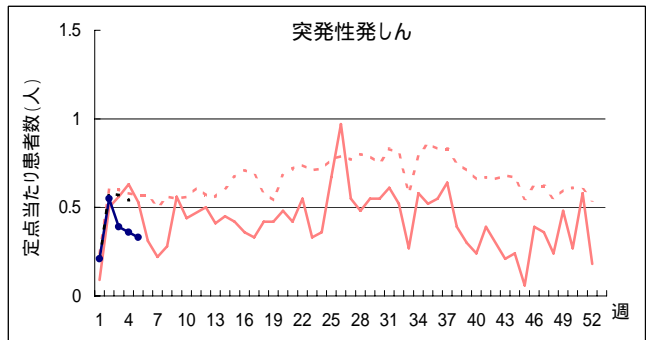
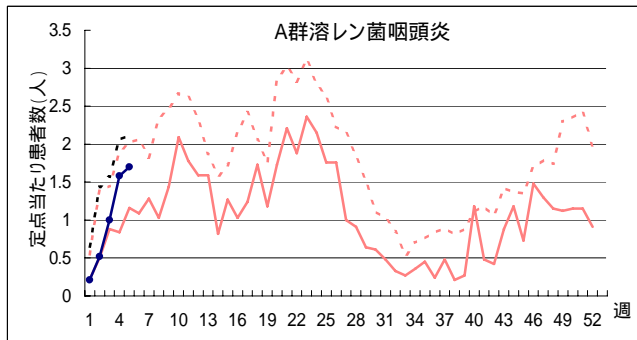
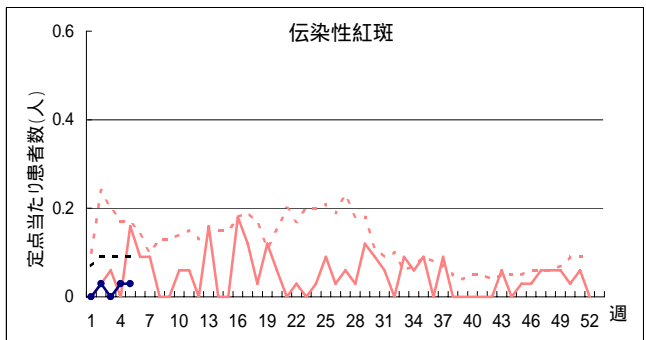
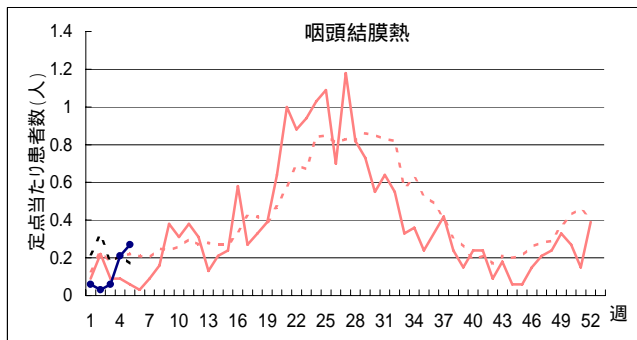
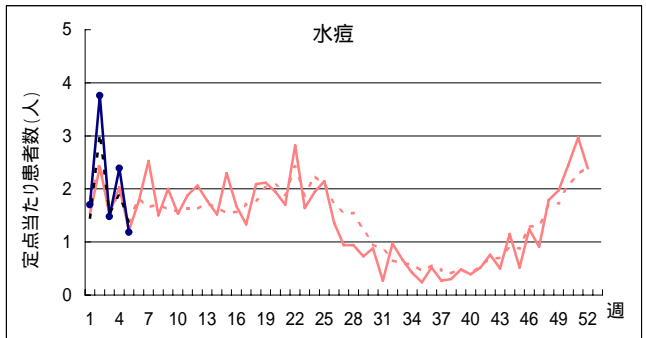
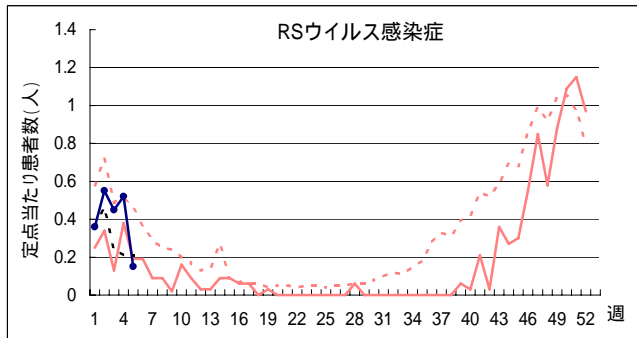
★ 警報開始基準値または警報終息基準値を超えています。 ★ 注意報発生基準値を超えています。

* 基準値はすべて定点当たり患者数(人)です。 また、注意報の数字が入っていないものは、注意報の対象外という意味です。

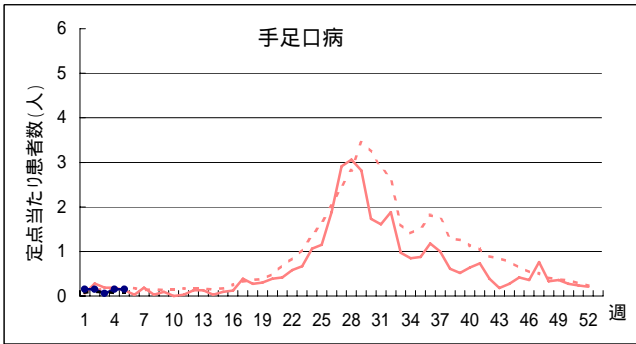
疾病別定点当たり患者数(平成21年第5週、H19.12.29~H21.2.1)



H20 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H21 { 滋賀 (solid blue line with dots)
 全国 (dotted black line)



疾病別定点当たり患者数(平成21年第5週、H19.12.29~H21.2.1)



H20
 { 滋賀 ————
 全国 - - - - -
 H21
 { 滋賀 ●●●●●
 全国 ······

